

まったくあなたは  
一人で寝ることも  
出来ないんですか…？

急に抱きついてきたと思ったら  
寂しくて寝れないから  
一緒にいたいなんて…

たしかに私になら  
甘えてもいいと言いましたけど…

女性の身体をそんな  
軽々しく抱きかかえるのは  
いかがなものかと思えますよ？

ドキ

ドキ

ドキ





ちよつと...  
ご触つてゐるんですか...?

んん...

おっばい  
やわらかくて気持ちいい  
って...ダメですよ  
そんな直接...

あ、あなた私と  
こういうことが  
したかったのですか...?

はっ...

お、大人をからかうのは  
いけませんよ...?

ふに  
ふに

むに  
むに

んっ

い、イヤと言っている  
わけではありませんけど...

こんな仮想世界で  
性交することに  
意味があると  
思ってるんですか...?



そそんな  
先っぽばかり  
いじっちゃダメです…っ

た、勃ってなんか  
いません…っ

そ、そ、そは  
敏感なんです…

ど、どこで  
覚えたんですか  
こんな触り方…っ

こ、これじゃ  
私の方ばかり…  
声出ちゃって…

んんっ♡

あっ♡

あっ♡

♡

♡

♡

♡

んんっ♡

あっ♡

♡

♡

もい  
もい





まだまだ  
続けるのですか…?

んっ♡

や、やめ…

そんなとこ  
手を入れてちゃ  
いけません…っ

わあ♡

あん♡

だダメです…っ  
今そし触っちゃ…

んっ♡

くは

くは

くは

クチゅ

クチゅ

クチゅ

ぬ、濡れてなんて  
いません…っ

あん♡

感じてなんて  
いませんってば…っ

あっ♡

んっ♡



だ、だめって  
言いましたよね……

あんっ♡

やあ♡

びちょびちょに  
なってる……とか  
い、言わなくていいです……

ぬ、濡れてるの  
わかってますからあ……

あ♡

あっ♡

お、音立てないで  
ください……っ

そ、そこは  
クリトリスと言ってるえ……  
こするとお汁が  
出ちゃうんです……っ

ちゅく♡

ちゅく♡

あん♡

あなたに  
指でいじられてるだけで  
なんで私の身体  
こんなに……っ

じゅじゅ

じゅじゅ

ぐちゃ





「これが  
あなたのなんですか…？」

「本当に…  
入れる気  
なんですか…？」

「こ、こんなに  
大きいなんて  
聞いてませんよ…」

「わ、私のせいで  
こんなに勃起して  
しまったと…？」

「私の声や反応に  
興奮したって  
ことですか…？」

「は、早く  
入れたらいつて…  
あなたってば  
ほんとにもう…」

「は…」

「はあ…」

「は…」

「は…」

「やあ…」

ドキ

ドキ

ドキ

じゅん

じゅん





ま、待って…  
大きすぎます…っ

んんんっ

あ

かっ

わ、私は  
締め付けてなんて  
いません…っ

あ、あなたが  
おちんちんを  
ビクビクさせるから…

ずっ

ズッ

んんんっ

ちぢぢぢ  
動かして  
言っでませよ…っ

やっ

だ、だめ  
ですってば…

突くたびに  
奥に入れようと…  
してませんか…？

ひ、拡がっちゃ…

あんん

ずっ

ズッ

ず  
ズん



もうちよつと  
ゆっくり動いて…  
くれませんか…

あ♡

わ、私は別に  
あなたほど  
感じてなんて…

あ♡

が、我慢  
なんて  
していませんっ

や♡

あん♡

そ、そんな耳元で  
好きとか可愛いとか  
言わないでもらえますか…っ

あん♡

わ、私の膣内が  
気持ち良すぎて…  
止まらないと…?

あ♡

そ、それは  
よかったです…ね…

ずちゅ

ずちゅ

ずちゅ

ずちゅ





だだめ...  
見ちゃだめです...

あああ

勝手に出ちゃう  
だけなんです...

なんで  
こんな時にばかり  
可愛いとか  
言うのですか...

あ

だだめだだめ...  
またイク...  
イッちゃううう...

んん

ビクッ

アッちゃう

は

違うんです  
これは...  
イッてるわけじゃなくて

あ

ビクッ

あなたが耳元で  
変な事言うから...

イッちゃう

ズンズン

ズンズン

ズンズン



ズッ  
ズッ

あっ

ズッ

さ、さっきから  
私ばかり  
イッちゃって…

この体勢は  
少々恥ずかしい  
のですが…

あっ

ズッ

わ、私の反応を  
もっとよく  
見たいからって…

こういう時にだけ  
ずいぶんと…  
強気になるんですね  
あなた…

やっ

ち、乳首  
舐めちゃ…っ

そ、そこ弱いって  
言いましたよね…?

あっ

あっ

おちんちん  
入ってる時に  
そんな乳首  
いじられたらあ…っ

んっ

んっ

んっ

ズッ

ズッ

ズッ



ずぶっ

ずぶっ

あっ

さつきから  
ずっと奥まで…っ  
休みなく  
突きつけてきて…

いいくら私より  
若いからって  
そんなに性欲が  
あるものなのですか…

ずぶっ

ずぶっ  
ずぶっ

ま、また  
私のせいに  
するのですか…？

好きとか  
可愛いからとか  
こんな時にだけ  
言ってきて…

おっはい  
吸っちゃだめえ…

だ、だめです…っ  
私また  
イッちゃ…

甘くておいしいとか  
そ、そういうこと  
言わなくていいですから…っ

あん

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

ずぶっ



ズチャ

んん

も、もう少し  
やさしく  
出来ないのですか…?

って……

わ、私の  
おまんこの締め付けが  
さっきからすごいって…

しょうがないでしょう  
さっきからあなたに  
何度もイカされて…っ

ズチャ

ズチャ

ズチャ ズチャ ズチャ

ズチャ

んん

んん

ズチャ

いいきなり  
キスするなんて…  
あなたって…

んん

ズチャ

んん

こんな舌まで入れて  
これじゃまるで  
恋人みたいなの…っ

ズチャ

んん





ずちゅ

ずちゅ

んんん

こんなの  
またイク...っ  
イっちゃうう...っ

わ、私の身体...  
がっちり  
押さえつけられて...

も、もう頭が  
トロけてしましそう...

ん

ん

ん

ずちゅ

ずちゅ

ずちゅん

んんん

ん

ん

ん

口の中...  
お互いの唾液で  
いっぱいになってる...

こんなに  
舌を絡ませ合って...

ん

ん

ん

ずちゅ



こんな  
激しいセックスを  
してくるなんて...

わ、私のことを  
どうするつもり  
なのですか.....?

す、好きって...  
それはさっきも  
聞きましたけど.....

そんなに言われたら  
いくら私でも  
勘違いしてしまいますよ...?

そ、そんなに  
好きなのですか...?

ズ

ズ  
ズ

ズ

ズ  
ズ







ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

いイキそう  
なのですか…?

中に出しても  
大丈夫ですって…♡

じゃあ  
ギョッとして  
ください…♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

恋人みたいに  
してくれるんですよ…♡

わ、私も  
一緒にイキますから…♡

ズッ♡

ズッ♡



ああああ

すすすい  
出します...

私の膈内に  
あなたの精液が...  
子宮の中にまで...

どくどく  
どくどく

ぐんぐん  
ぐんぐん

あ

に、妊娠  
させたいって...

は

は

は

あ

すすするわけ  
ないじゃないですか...  
この世界で...

も、もしかして  
あちらの世界でも  
したいってことですか...?

はあ





















































































